

# 平成25年度 全体研修

日 時：平成25年7月16日（火）

対象者：特定非営利活動法人

みなみ区民利用施設協会職員



みなみ区民利用施設協会  
後藤事務局長より挨拶

私たち施設の職員は、より公平公正な意識を持って、利用者の皆さまを施設にお迎えできるように、毎年、人権研修を行っております。

今年度は、一般社団法人 保土ヶ谷区区民利用施設協会 事務局長の森村秀幸氏をお招きし、人権に関する講演を行って頂きました。

森村氏は横浜食肉市場株式会社に勤務していらっしゃる経験をお持ちです。実際に、と畜現場に足を運ばれ、そうした仕事に対する偏見、また心無い一言など、差別の問題に向き合ってきた。偏見につながる歴史的環境や、と畜行為の意味を踏まえながら、偏見や差別につながる人間の意識について、わかりやすくお話して下さいました。



講師：保土ヶ谷区区民利用施設協会  
事務局長 森村 秀幸氏



約100名の職員が熱心に耳を傾けました。

**「ほとんどの人は無意識のうちに差別的表現をしてしまう。  
実際に見ていなくても想像だけで決めつけて考えてしまう。  
まずは自分の中に無意識にもっている差別意識に目を向けていくことが大事」**

**「無意識の差別意識が次世代に伝承されていってしまう。」**

司会進行  
みなみ区民利用施設協会  
谷本事務局長

